

# 【 第7回 男子ユースアジア選手権 】

2016年8月27日～9月5日 バーレーン・マナーマ

## 試合結果報告 8 月 27 日 ( 土 )

J P N	V S	K S A(サウジアラビア)
15	前半	13
13	後半	11
0	第1延長	0
0	第2延長	0
28	合計	24

### 個人得点

名前	前半	後半	第1延長	第2延長	合計
高光 凌	0	0			0
高野 颯太	2	3			5
浅川 律樹	0	0			0
阿部 奎太	2	1			3
部井久 アダム勇樹	2	1			3
服部 将成	0	0			0
徳田 廉之助	1	1			2
藤川 翔大	0	1			1
村木 幸輝	2	1			3
藤田 龍雅	5	4			9
堀田 陽大	0	0			0
矢野 世人	1	0			1
助安 大成	0	0			0
若狭 圭悟	0	0			0
狩野 優太	0	1			1
					0
					0
					0
合計	15	13	0	0	28

### 戦評

現地在住日本人の方々の大応援団が見守る中、男子ユースアジア選手権の初戦、日本ユース代表チームはサウジアラビアと対戦した。この試合、チーム結成当初から掲げてきたハードなコンタクトDFと、OFで人とボールを素早く動かし、スペースを創り出してからの強い攻撃を確認して試合に臨んだ。立ち上がりからエンジン全開の日本はGKも含めたDFが機能し、RW藤田・CB村木・LB阿部らの速攻などで6連取、開始7分で7-1と大きくリードする。そこからサウジアラビアも立て直し、ハードなDFと少しの間隙でも体ごと突破してくるOFにより反撃が出る。その後も一進一退の攻防が続いたが、日本のテクニカルミスからサウジアラビアが速攻で連取し、15-13の2点リードで前半終了。後半も一進一退の攻防が続くが、日本はPV高野らで3連取し引き離しにかかる。サウジアラビアも日本に退場者が出た隙に必死で食らいつき、2～3点差で試合が進む。その後、日本はこの日9得点と大暴れのRW藤田の速攻・サイドシュートで再度引き離しにかかるが、サウジアラビアも強引な1対1を徹底し日本に退場者が出てしまう。その嫌な流れを断ち切ったのはGK堀田。相手のシュートをことごとくセーブしてリードを保ち、最終的には28-24の4点差で初戦を勝ち取った。体ごと押し込んでくる中東勢のプレーへの対応など課題も多く残った試合であったが、次戦のイラク戦に向けて弾みのつく勝ち方ができたので、世界ユースの切符獲得に向けてチーム一丸となってチャレンジしていきたい。

報告記入者 :

所 努